



中近世武家菩提寺の研究

関西学院大学文学部教授 **早島大祐** 編

- 守護が創建した京菩提寺・国菩提寺をキーワードに、社会・経済と政治、信仰を総合した新しい室町時代像を鮮やかに描き出した編者が、これらを含む武家創建菩提寺論をさらに深めるべく組織した共同研究の成果。
- 研究に一定の蓄積のある足利家や徳川家といった将軍家当主の追善ではなく、研究が比較的手薄である、幕府統治を支えた守護・大名以下の階層の先祖供養の分析から、中世・近世という時代の枠組みを超えて、死とその弔いに特化して、当時の人々が生きた諸制度を照射する試み。

第5部 武家菩提寺史料論

蓬左文庫蔵「勝定院殿集衆諸仏事」の基礎的考察（大田壮一郎）
 地藏院本「笠山会要誌」と寺誌編纂―附、翻刻（坪井剛）
 地藏院本「笠山会要誌」影印「カラー」

第4部 宗教・信仰から見た中世社会の転換

一四世紀の大応派五山僧のネットワークと尾張妙興寺（小原嘉記）
 碧潭周皎の周辺と中世仏教―嵯峨・仁和寺・高山寺―（芳澤元）
 東寺領山城国上久世社における蟻守・寺境（高木純一）
 伊勢国における塩業・金融と信仰（亀山佳代）

第3部 近世武家菩提寺の諸相

近世前期における細川家の菩提寺（林晃弘）
 大徳寺黄梅院のみる近世京菩提寺の成立と存立（谷徹也）
 ―毛利家の関係を中心に―

第2部 中世後期武家菩提寺の展開

阿波守護細川家と国菩提寺（衣川仁）
 近江守護佐々木六角氏と禅院・律院（大河内勇介）
 京極氏菩提寺の形成と変遷（西島太郎）

第1部 京菩提寺と都鄙交通

武家菩提寺をめぐる仏事と政治（早島大祐）
 ―祈願寺・京菩提寺・天下祈禱―
 大名家の追善仏事と禅宗寺院（山田徹）
 三河中条氏と大陽義冲（小木英梨奈）

定価：本体 11,000 円（税別）
 A5 判・上製本・616 ページ
 ISBN:9784909782021

京都の災害をめぐる

2019年9月刊行

監修 橋本 学（京大防災研究所所長）

著 加納靖之（京大震災研究所 / 地震火山史料連携研究機構 准教授）
 大邑潤三（京大震災研究所特任研究員）

京都を襲った災害の歴史を知ることは、今後起こりうる災害に備える知恵を養うことでもあります。災害の歴史からみた京都の姿を地図と写真とともに解説します。



定価：本体 1,600 円（税別）
 A5 判・並製本・オールカラー
 128 ページ

写真右 清浄華院天明大火供養塔
 左 方広寺大仏殿跡石垣

特設ページで随時情報発信中
<https://www.chiisago.jp/kyoto-saigai/>

「人文学のためのデジタル・リソース Digital Resources For Humanities」サイト

現在、「ムラの戸籍簿」研究会による、日本古代・中世の郷・村の初出史料を網羅的に検出していく取り組み、「ムラの戸籍簿」データベースを試験的に公開しています。
<https://drfh.jp/mura>

デジタルデータの発信・加工についてもお手伝いします。お問い合わせ下さい。

小さ子社の自費出版ブランド「リトルズ」

1冊からでも、電子でも。お気軽にお問い合わせ下さい。
<https://www.littles.jp>



里の力で学校は残った
 一小中一貫教育校
 京都大原学院の挑戦―
 宮崎 裕子 著
 本体 1,800 円（税別）
 A5 判・並製本
 336 ページ
 2019年1月刊行
 発売：小さ子社

合同会社 小さ子社

京都市左京区田中北春菜町 26-21
 tel 075-708-6834 fax 075-708-6839
 info@chiisago.jp

<https://www.chiisago.jp>
 twitter @chiisagosha
 Facebook @chiisagosha

日本中世村落文書の研究

村落定書と署判

園部寿樹 著

山形県立米沢女子短大副学長



既刊案内

小さ子社

村落文書のあり方を考えるときに、近世はおろか、中世においても、様式や署判のありかたは見過ごされ続けてきた。

本書では、中世の「村落定書」（村落集団の意思決定事項を記した文書や木札など）、村落文書の「署判」に着目して、従来の古文書学・史料学の枠組みでは捉えきれない、中世村落文書が持つ豊かな世界の扉を開く。詳細な村落定書一覧を付す。

【主な目次】

- 序章
- 第一部 村落文書の形成と村落定書
- 第一章 村落文書の形成―荘園公領制との関連から―
- 第二章 村落定書の世界
- 第三章 村落定書の成立と変遷―文書様式の観点から―
- 第四章 村落定書の源流―注置状と置文―
- 付論一 明応七年丹波国山国荘黒田下村の紛失定書二通
- 第二部 村落文書の署判
- 第五章 村落定書の署判
- 第六章 村落文書の惣判・惣印
- 第七章 惣判・惣印の形成とその意義
- 第八章 丹波国山国荘における木印署判
- 付論二 山国荘井戸村江口家の木印
- 終章

定価：本体 9,200 円（税別）
A5判・上製本・346 ページ
2018 年 10 月刊行
ISBN:9784909782014

「甲子園」の 眺め方

歴史としての高校野球

白川哲夫・谷川穰 編

言語学博士 京都大学文学部研究科
言語学専攻 主任研究員
准教授 谷川穰

「汗と涙と」

感動の物語」の

向こうへ！

旧制中学Ⅱ新制高校の野球を主題に据えて、野球とその社会的位置や支える制度やモノ、意識の形成と展開を、さまざまな光をあてて歴史的に跡づける。



定価：本体 3,500 円（税別）
A5判・並製本・402 ページ
2018 年 10 月刊行
ISBN:9784909782007

【内容】序論 高校野球史の現在と可能性を探る
／総論 高校野球一〇〇年のあゆみ（中村哲也）
／明治期宗教系学校と野球・研究序説（谷川穰）
／地域の野球を護るもの（黒岩康博）／植民地朝鮮と甲子園（小野容照）／満洲、台湾と甲子園（高嶋航）／高校野球「雪国のハンデ」論の形成（白川哲夫）／全日本少年野球大会始末（富永望）／高校野球部マネージャーの承譜（高井昌史）／甲子園大会の「国民的行事」化（西原茂樹）／「公立優位県」富山県の分析（萩原稔）
ほかにコラム 4 本

巻末資料

- 1 夏の高校野球 都道府県大会決勝進出校アータ（1949-2017）
- 2 夏の高校野球 都道府県大会決勝進出校における公立・私立比率（同）
- 3 春・夏の甲子園大会出場校における公立・私立比率（1949-2018）

ご注文・お問い合わせ

- * 小さ子社の本は、最寄りの書店、ネット書店でご注文できます。
 - * 書店が不便な方は、直販をご利用下さい。
 - 小さ子社／リトルズ Web ショップから直接ご注文できます。https://chiisago.shop-pro.jp/
 - * 大学・研究機関等の公費注文にも対応いたします。直接お問い合わせ下さい。
- メール info@chiisago.jp F A X 075-708-6839 T E L 075-708-6834